

「JAバンク茨城子ども食堂応援助成2024」活動報告書

活動名	地域・こども食堂にっこりキッチン
団体名	ふじしろ陽気クラブ
この活動で取り組んだ地域の課題や背景(※)	当団体が活動する地域では子供の遊び場が減っており、人口減少やコロナの影響から以前まで開催されていたイベントが廃止になったりと世代を超えた交流の場が失われているように感じています。私が子供の頃は多世代参加型の運動会が開催されたり、季節ごとの行事が開催されたりと地域の人たちと顔を合わせる機会が多々ありました。このような機会が減っている今だからこそ、気軽に集まれる居場所を作ることが重要だと考えています。またこの活動を進めていく中で、今まで気づけなかっただけで周りにはひとり親世帯や生活困窮世帯が沢山いる事を知りました。このような世帯にも地域のコミュニティから外れないような活動をしていく事が重要だと考えています。
この活動の目的(※)	地域の方々が気軽に利用できる「居場所」を提供していく事が最大の目的です。その中で、「子育て世帯」「ひとり親世帯」「生活困窮世帯」「高齢者世帯」など支援を必要とする世帯のニーズに合わせた支援を展開していく事を念頭に活動しています。
活動の対象(※)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯全般 ・高齢者世帯
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1度のこども食堂開催（毎月最終日曜に開催） ・食育プログラムの開催（農業体験他） ・フードドライブ・フードパントリー（地元企業と連携し毎月開催） ・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会（8月・10月・12月） ・ひとり親・住民税非課税世帯向け支援（食材配布中心） ・地域の清掃活動（主に藤代駅の美化活動）
活動実施後の成果	参加している子育て世帯を中心に今まで以上の支援の拡充を行うことが出来ました。また毎月開催していく中で、家庭環境等は関係なく利用者同士の交流も深めることが出来たと思います。
今後の展望や新たに増えてきた地域課題	今後は子供食堂開催とは別に、ひとり親世帯向けの個別支援（お弁当配布・フードパントリー）や3歳以下の子供がいるママさん等への息抜きの時間として、ママカフェの開催を検討中です。
子ども食堂応援定期貯金預金者への一言(※)	<p>このような機会を頂き本当にありがとうございます。</p> <p>子ども食堂の運営の中で、資金繰りが1番の課題であることは間違いありません。</p> <p>子ども達の為に有意義に使わせて頂くことが出来ました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
自己評価(いずれかに)	<p><input checked="" type="radio"/> A. 目標を超える成果を得ることができた</p> <p><input type="radio"/> B. ほぼ目標どおりの結果となった</p>

※ 申請書から転記いただいて構いません。

「JAバンク茨城子ども食堂応援成」活動報告書

○を記入)	C. 残念ながら目標を達成できなかった D. その他 ()
自己評価で C を記入された 場合、その理由	

※ 欄の大きさは自由に変えていただいて結構ですが、全体で2ページ以内となるようご配慮ください。

※ 活動の様子がわかる写真数枚のデータを別途ご送付ください。

※ その他必要に応じて補足書類をご提出ください。